

兵庫県姫路市における発電事業に関する投資意思決定について

2019年9月26日
大阪ガス株式会社

大阪ガス株式会社（代表取締役社長：本荘武宏、以下「大阪ガス」）は、2016年4月に出光興産株式会社（代表取締役社長：木藤俊一、以下「出光興産」）と「姫路天然ガス発電株式会社（代表取締役社長：入江俊和、以下「姫路天然ガス発電」）」を設立[※]し、発電事業の検討と準備を進めてきました。

このたび、大阪ガスは、発電事業計画（約180万kW）のうち約120万kW分の事業化（以下、「本発電事業」）について投資意思決定しました。あわせて、「姫路天然ガス発電」を当社100%出資とすることで出光興産と合意しました。

本発電事業は、出光興産所有地に高効率なガスタービンコンバインドサイクル方式の発電設備（約60万kW）2基を設置し、大阪ガス姫路製造所より燃料となる天然ガスを供給するもので、当社は、2026年1月の運転開始に向けて今後も計画を進めていきます。

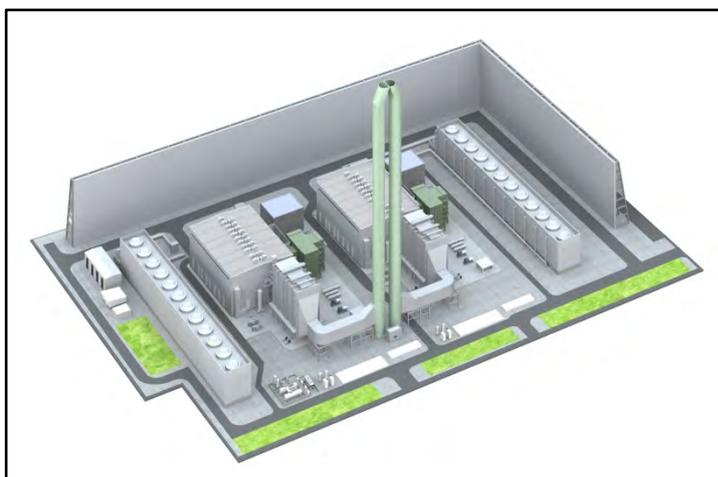
Daigasグループは今後も、長期ビジョンに掲げる「2030年代に国内外で900万kWの電源調達」の実現に向け、環境に優しい天然ガス、再生可能エネルギーなど多様な電源ポートフォリオを構築し、国内外の電力ビジネスの拡大を目指します。

※2016年2月25日 「姫路天然ガス発電株式会社の設立について」で公表済

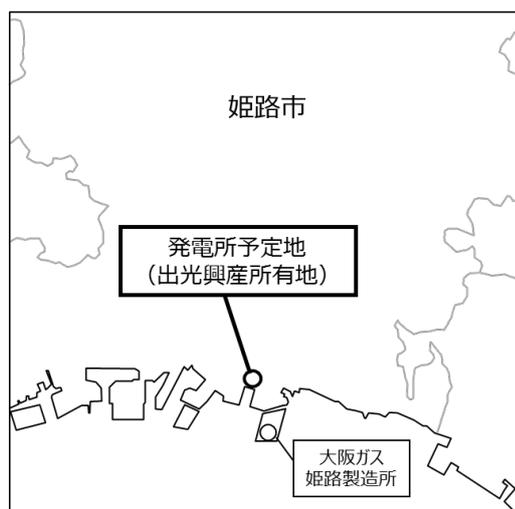
【今回投資意思決定した事業計画概要】

名称	（仮称）姫路天然ガス発電所
予定地	兵庫県姫路市飾磨区妻鹿日田町1-1他（出光興産所有地）
発電方式	ガスタービンコンバインドサイクル方式
燃料	天然ガス（LNG）
発電規模 （発電端出力）	124.52万kW（62.26万kW×2基）
運転開始時期	1号機：2026年1月（予定） 2号機：2026年5月（予定）

【完成予想図（南西側から）】



【位置図】



以上